

2026年3月1日（日） 15:20～16:20

# シャントセミナー

## クイズで学ぼう！シャントの基礎知識

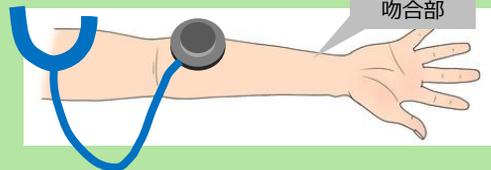
このクイズにあなたは答えられますか？

Q

この判断は間違っている可能性があります。何が良くないのでしょうか？

いい音ですよ-(^\_^)  
全然問題ないですねー

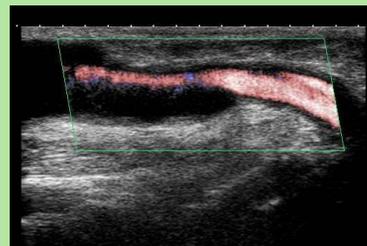
シャント  
吻合部



Q

エコーによるシャント形態評価をしています。狭窄径をどこで測るのがよいか迷っています。

さて、正しく測るには何を調整したらいいでしょう？



演者

土田透析アクセスクリニック

医師 中山 祐治

シャント治療に携わること28年目の大ベテラン。シャントPTAの経験数は2万件以上と、我が国多数の実績を持つ。

シャントエコーへの取り組みは21年前から。途中でブランクがあったものの、現勤務先にて再びエコーに目覚め、今もなお全診察症例の検査を自身でこなす。

いつもセミナーでは難しいことを分かりやすくがモットー。

演者

友誼会総合病院

臨床工学技士 丹羽 亮晴

透析室でシャント管理に携わって7年目の若手ながら、日々のシャントエコーに精力的に取り組み、正確な検査結果と的確な診断補助を心がけている。

常に一步先の対応まで考える仕事への情熱には定評があります。

このたびは、シャントエコー評価とエコーガイド下穿刺について、初心者が迷いやすいポイントを中心に話す予定です。

座長：

荒川 昌洋（りんくう総合医療センター 臨床工学・技術部門長）

元・大阪府臨床工学技士会会長 現在、日本血液浄化技術学会編集委員と代議員・学術委員を務める

中山 祐治（土田透析アクセスクリニック）